



まちの暮らしを見つめる住民の会



▲会議参加者の集合写真（2023年5月）



▲月に1回 定例会を実施しています



▲議員と語る会を開催（2022年6月）



町民の政治への関心を もっと高めていきたい！

まちの暮らしを見つめる住民の会は、令和2年11月に設立されました。令和元年4月実施の選挙において、志免町の投票率は全国平均を大きく下回りました。

政治への関心の薄さの表れに危機感を覚え、住民の声を政治に届ける大切さや、住民が自由に発言し、しっかりと「まちづくり」に関わっていく社会を目指して活動していきます。

まずは、行政の施策が住民の暮らしと結びついていることを意識し、町民として正しく知るために議会や委員会の傍聴を続けています。



◀代表
前田 賢徳氏

アピールポイント

▼団体の目的（団体規約より）

地方自治の本旨に基づき、明るい町民の暮らしを希求し、開かれた町政の実現を目指して、町民と町行政、町議会が一体となったまちづくりを行うことを目的とする。

▼主な活動内容

「志免町みんなの参画条例」及び「志免町議会基本条例」に基づき、町民の日常の暮らしの中の問題・課題について議論し、町議会・委員会の傍聴や学習会を通して、会員の創意工夫と相互の協力の下に、行政当局に対して政策・施策の提言を行うなど、町民自らがまちづくりに参加し、町民を主体としたまちづくりの実現を目指します。

★いつでも入会できます。事務局へご連絡ください★

団体基礎情報

代表者名 前田 賢徳

連絡先住所 非公開

TEL 092-935-8361

FAX なし

E-mail なし

ホームページ なし

SNS なし

主な活動分野 その他（住民生活全般）

活動場所 生涯学習館研修室及びシーメイト研修室

設立年月 令和2年11月

会員数 11人

会員世代 60代～80代

年会費 1,000円

会員募集 あり

年間収入規模 18千円（繰越金含む）